

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	【オン】地域福祉論		
担当者(Instructors)	藤沢 真理子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)
地域福祉論は、地域を基盤として、高齢者や障がい者や児童等の福祉ニーズを横断的に支援する。地域福祉論を学ぶことで今後幅広い分野で学生が活動する時に役立つ理論と方法を身につける。

■ 授業形態・授業の方法(Class form)	
授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	授業の内容に応じて、ディスカッションやグループワークを取り入れる。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	地域福祉とは	今後の講義の概要・予定と授業でのルールを理解する	☐
第2回	地域福祉の歴史（日本）	日本の地域福祉の歴史について学ぶ	☐
第3回	地域福祉の歴史（欧米）	欧米のコミュニティケアの歴史を学ぶ	☐
第4回	地域福祉の概念	地域福祉の概念、構成要素を理解する	☐
第5回	地域組織化・福祉組織化	地域組織化・福祉組織化について社会福祉協議会の活動を中心に理解する	☐
第6回	地域福祉計画	地域福祉計画について理解する	☐
第7回	地域福祉と財源	地域福祉の財源について、共同募金を中心に学ぶ	☐
第8回	福祉教育	地域福祉を推進するために、福祉教育について理解する	☐
第9回	民生委員児童委員と主任児童委員	地域福祉の中で重要な役割を果たしている民生委員児童委員と主任児童委員について学ぶ	☐
第10回	ボランティアとNPO	ボランティアとNPO（民間非営利組織）について学ぶ	☐
第11回	ボランティア・コーディネーターの役割	ボランティア・コーディネーターの役割を理解する	☐
第12回	日常生活自立支援事業	認知症、精神や知的に障がいを持つ人が地域で暮らすために日常生活自立支援事業を理解する	☐
第13回	介護保険制度	介護保険制度を学び、地域全体で介護を支える仕組みを理解する	☐
第14回	地域包括ケアシステム	地域包括ケアシステムについて理解する	☐
第15回	地域福祉の課題	地域福祉の課題をまとめる	☐

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)
事前学習として、テキストから次回の講義内容に関連する箇所を指定し、当日までに2時間程度の学習（読んで要約）を課す。事後学習として、講義の復習をするとともに、課題レポートを2時間程度でまとめることを課す。

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)
課題レポートは、翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◇ 2019人間健康DP2	地域福祉分野における問題意識を持ち、解決方策を探索できる
主体性	◆ 2019人間健康DP3	多様な価値観を有し、自発的に人々と協働して地域貢献ができる

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			84%	16%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 授業内試験 また、「出席」となるには、指定された日時まで課題を提出することが求められる。				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	よくわかる社会福祉 第11版	978-4-623-07676-5
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜授業で紹介	
2		
3		
4		
5		